

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第3区分
【発行日】令和6年7月25日(2024.7.25)

【国際公開番号】WO2023/084695
【出願番号】特願2023-559309(P2023-559309)
【国際特許分類】
B 2 5 J 1 3 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)
【 F I 】
B 2 5 J 1 3 / 0 0 Z

10

【手続補正書】
【提出日】令和6年5月10日(2024.5.10)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

可動部を有する制御対象の少なくとも一部を含む範囲の環境の中で、前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したか否かを判定する判定手段と、
前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したと前記判定手段が判定した場合、所定の処理を実行する処理手段と、
を備える処理装置。

【請求項2】

前記処理手段は、
前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したと前記判定手段が判定した場合、前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したことを通知する、
請求項1に記載の処理装置。

30

【請求項3】

前記処理手段は、
前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したと前記判定手段が判定した場合、前記制御対象の動作を制限する、または前記制御対象の動作を停止させる指示を、前記制御対象を制御する制御手段に出力する、
請求項1または請求項2に記載の処理装置。

【請求項4】

前記判定手段は、
前記制御対象に関する実測値と、前記制御対象を模擬したモデルに基づく推定値とに基づいて、前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したか否かを判定する、
請求項1から請求項3の何れか一項に記載の処理装置。

40

【請求項5】

前記制御対象の少なくとも一部を含む範囲の情報から前記制御対象の進入を許す領域の情報を除外する除外手段、
を備え、
前記判定手段は、
前記除外手段が情報を除外した後の情報に基づいて、前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したか否かを判定する、

50

請求項 1 から請求項 4 の何れか一項に記載の処理装置。

【請求項 6】

可動部を有する制御対象の少なくとも一部を含む範囲の環境の中で、前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したか否かを判定することと、

前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したと判定した場合、所定の処理を実行することと、

を含む処理方法。

【請求項 7】

コンピュータに、

可動部を有する制御対象の少なくとも一部を含む範囲の環境の中で、前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したか否かを判定することと、

前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したと判定した場合、所定の処理を実行することと、

を実行させるプログラム。

10

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

20

また、本発明の他の態様として、プログラムは、コンピュータに、可動部を有する制御対象の少なくとも一部を含む範囲の環境の中で、前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したか否かを判定することと、前記制御対象の進入を許す領域以外の領域に前記制御対象が進入したと判定した場合、所定の処理を実行することと、を実行させる。

30

40

50